I. 計画の目的と位置付け

1. 計画の目的

静岡市は、新市合併により市域地の中央部に位置し中核的緑地として位置づけられる有度山の内、山頂部の日本平公園を新市発展のシンボルとして、整備事業の推進を図ることとなった。

本計画は、昨年度(平成 18 年度)と2カ年にわたり、静岡市が本公園の整備に本格的に取り組むにあたり、整備主体として今一度原点に立ち返り、将来展望を見据えながら整備方針を明確に定め、計画施設の位置づけや施設整備の方法など、具体化に向けた基本構想(平成 18 年度)、基本計画(平成 19 年度)の策定を目的とするものである。

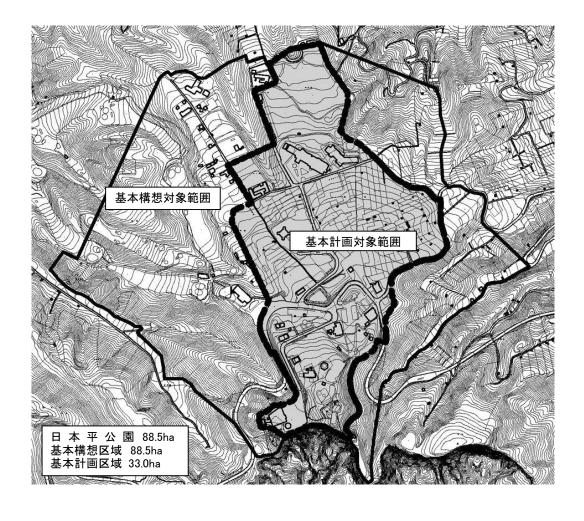
策定にあたっては、学識経験者等から成る検討委員会を設置し、基本構想及び基本計画 のとりまとめを行った。

2. 計画の区域

○基本構想:日本平山頂部の日本平公園(都市計画公園)区域 88.5ha

〇基本計画:基本構想で位置付けた利活用を主目的とする、山頂部デジタル塔付近から

日本平ホテルにかけての比較的平坦な区域 33.0ha



3. これまでの経緯と本計画の位置付け

